第52回滋賀県消防研究会 今年も最優秀賞を受賞!!!

令和7年7月10日(木)に滋賀県消防学校において第52回滋賀県消防研究会が開催され、県内消防本部から応募された13作品の中から、今年も当消防本部の作品が最優秀賞を受賞しました。

【最優秀賞 受賞作品】

○作品名

「屋内進入時における空間温度感知警報器の考案について」

○作品内容

近年、住宅建築様式の変化に伴い火災の性状も変化しており、隊員の受傷 リスクが高まっています。そのため、個人防火装備の性能充実が図られ、防 火服の性能が格段に向上したことで「熱さ」を感じにくくなり、これにより 意図せず高温環境下で活動を継続し、退出するタイミングを逃し燃焼拡大に 巻き込まれるリスクが高まることも考えられます。

そこで、危険な高温環境化を「見える化」することで、危険な温度にいち早く気付くことができると考え、定温式スポット型熱感知器の構造を活用した「空間温度感知警報器」を考案しました。

空間温度感知警報器は、見やすい胸付近に取り付けて建物に進入し、下層の空間温度が一定温度に達した時に青色に発光することで、建物内の状況変化を早期に発見することができるものです。

考案品の仕様



【材 質】:耐炎性·耐熱性

【防塵防水】:IP67

【耐衝撃性】:1.5mから落下しても耐える

【作動温度】:70°C

【作 動 時】: 青色LEDライト点灯 【電 源】: コイン型リチウム電池

【警報音】:無し



活動事例





表彰式



